

ミュニシパリズム

# 地域主義という希望—公共を再生する世界の都市に学ぶ

グローバル化の下で新自由主義的な政策が進む中、多くの国で貧困・格差が広がり、地域経済も疲弊しています。そんな中、自治体やコミュニティを基礎にした「公共」の再生の動きが広がっています。水道、電力、教育、住宅などの公共サービスを再公営化する動きや、持続可能な農と食をめざす取り組み、さらには政策決定プロセスを人びとに取り戻すための直接民主主義も生まれています。これらは総称して「ミュニシパリズム（地域主義・自治体主義）」と呼ばれたり、大資本が支配する既存のシステムに抗うという意味で「fearless city（恐れぬ都市）」とも言われます。世界の実践から学び、日本の自治体・コミュニティの再生に向けたアイデアを議論します。

- 2020年6月～11月
- 原則として火曜日 19:00～21:00
- 全10回 / 定員30名
- 受講料: 35,000円

※初めて PARC 自由学校を受講される方は  
入学金 1万円が別途かかります。  
※日程など講座の詳細は変更される可能性  
があります。  
※詳細は2月下旬にウェブサイトにて  
お知らせします。



## 講師・プログラム（予定）

- 6/23 反乱する都市—新自由主義への抵抗  
大屋定晴（北海学園大学経済学部 教員）
- 7/7 自由と生存のための民主主義  
田中 滋（PARC 理事・事務局長）
- 7/21 ブラジルの連帯経済—自治体と国政の正面衝突  
Daniel Tygel（元ブラジル連帯経済フォーラム事務局長）
- 8/19 欧州に広がるミュニシパリズム—バルセロナの地域政党と触接民主主義  
岸本聡子（トランス・ナショナル研究所（TNI） 研究員）
- 9/15 PPP/PFI とイギリスの「公共への回帰」  
三雲崇正（弁護士／新宿区議会議員）
- 9/29 農と食を結ぶ—学校給食を有機農産物・無償に転換したソウル市  
大江正章（コモンズ代表／ PARC 共同代表）
- 10/13 「共感資本社会」で新しい経済圏をつくる—コミュニティでお金を流れを変える  
新井和宏（株式会社 eumo 代表取締役）
- 10/27 「プラットフォーム協同組合主義」とは—市民が主権を取り戻す  
中野 理（日本協同組合連携機構（JCA） 研究員／東京大学大学院 客員研究員）
- 11/10 スペイン発「つながり」で創る共生社会—時間銀行の活用  
工藤律子（ジャーナリスト）
- 11/20 危機を希望に変える—資本主義の新しい形と地域再生の新戦略  
諸富 徹（京都大学大学院 経済学研究科／地球環境学堂）

## 資料請求・問合せ・申込先

アジア太平洋資料センター（PARC）自由学校  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11東洋ビル3F  
（JR御茶ノ水駅徒歩6分 都営小川町駅・東京メトロ淡路町駅・新御茶ノ水駅徒歩2分）  
FAX: 03-5209-3453 E-mail: office@parc-jp.org

☎ 03-5209-3455

PARC自由学校 検索

<http://www.parcfs.org/>

こちらでも情報発信中! (@parc\_jp)